

## 小論文 I

問 下記を読み、気くばりとお節介の境界線がどこにあるかを述べ、あなたの考える気くばりとは何かを600字以内で記述しなさい。

世の中には、気くばり上手な人と、そうでない人がいますね。  
気くばりは、どのようにすれば、自然にできるようになるのでしょうか。

私自身を振り返ると、子どもの頃——父が読もうとしているタイミングで新聞を持っていくと、父が笑顔になって「よく気がきくね」とほめてくれ、頭を撫でてくれたのが、最初の記憶です。

また、母が仕事で遅くなる時にご飯を炊いておくと、仕事から急いで帰ってきた母が「ありがとう」と喜んでくれる。

私はそんなことを、すごくうれしく感じていた子どもでした。

それから、「気くばりをすると、相手に喜んでもらえる。それは自分にとってうれしいことだなあ」と感じて、行動するようになったのです。

(略)

そのように気をつかっているうちに、私は、自分が何をすれば、どのように動けば今、一緒にいる人に、喜んでもらえるだろうと考える子どもになりました。

やがて、会社に勤めるようになると、職場で先輩が菓を飲もうとするのを見ては、お水の入ったコップをサッと持っていく大人になっていました。

とにかく、自分が何かすることで他人に喜んでもらえるのが、私にはとてもうれしく、喜びになっていったのです。

そんな中、ある日先輩に「あなたがやっていることはつらいわ、気をつかわれすぎて、こちらが疲れる」と言われてしまいました。喜んでもらえると思ってやっていたことが、反対に嫌だと言われたことが、本当にショックでした。

受験番号	UM
------	----

令和7年度山梨大学医学部看護学科 学校推薦型選抜 I

**小論文 I 解答用紙**

注) 横書き 600字

評点	
----	--

令和7年度山梨大学医学部看護学科 学校推薦型選抜 I 試験問題用紙

# 小論文Ⅱ

この図表は、文化庁国語課が令和6（2024）年3月に全国16歳以上の個人を対象に実施した「国語に関する世論調査」の結果です。以下の問いに答えなさい。

【問1】図表から読みとったことを100字以内で記述しなさい。

【問2】この図表からどのようなことを考えますか。500字以内で記述しなさい。

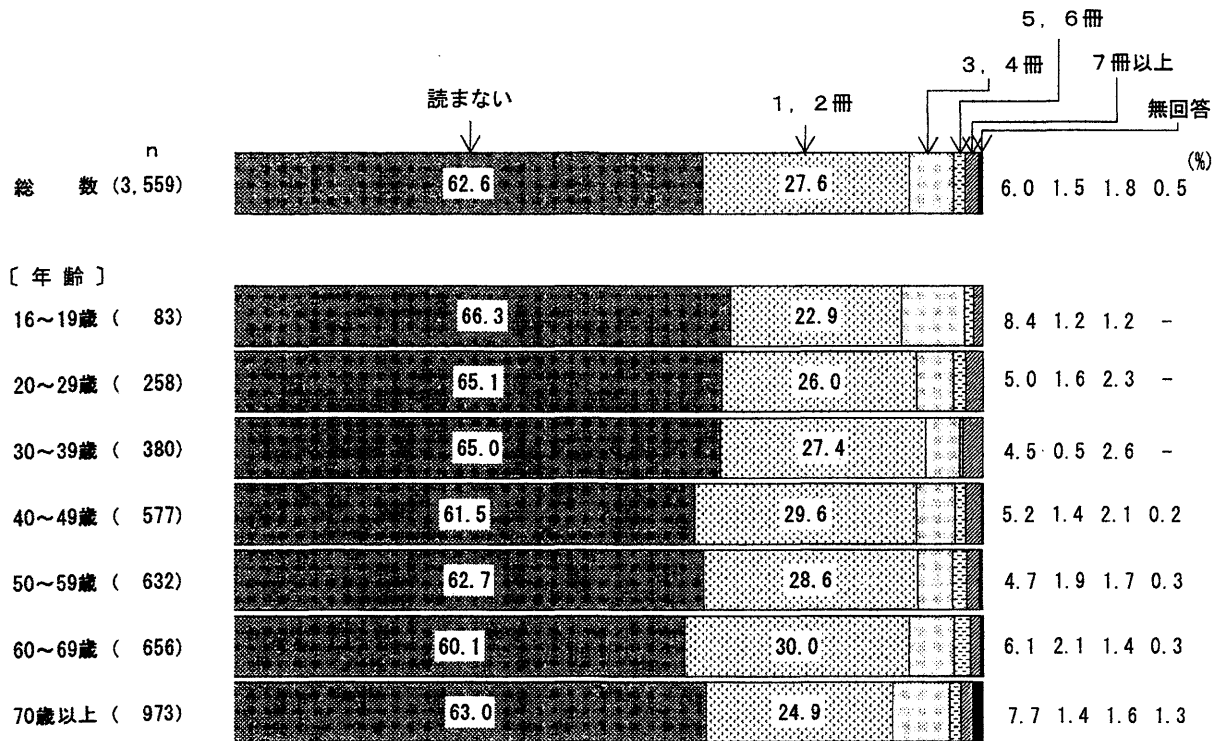


図 1か月に読む本の冊数 (年齢別)

(参考：過去の調査結果) 表 1か月に読む本の冊数

	n	読まない	1, 2冊	3, 4冊	5, 6冊	7冊以上	無回答	分からない
令和5 (2023)	3,559	62.6	27.6	6.0	1.5	1.8	0.5	
平成30 (2018) *	1,960	47.3	37.6	8.6	3.2	3.2		0.2
平成25 (2013) *	2,028	47.5	34.5	10.9	3.4	3.6		0.2
平成20 (2008) *	1,954	46.1	36.1	10.7	3.3	3.3		0.5

\* 令和元年度以前の調査結果は面接聴取法によるもの。令和5年度調査（郵送法）とは調査方法が異なるため、参考値として示している。  
表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

